

知多版



ゆり
大澤 啓三
自由美術協会

ニュース、情報は下記へ
社 会 部
052-231-1650-5919
Eメール
shakai@chunichi.co.jp

半田支局 〒475-0903
半田市出口町1-45-18
0569-21-0021 Fax23-2372
東海通信局
0562-32-0240 Fax33-5065
大府通信局
0562-46-2668 Fax46-6833
常滑通信局
0569-35-2248 Fax36-0040
内海通信部
0569-62-0055 Fax64-0005
師崎通信部
0569-63-2402

中日新聞へのご意見は
読者センターへ
052-221-0800 Fax221-0819
Eメール
center@chunichi.co.jp

寒風が、伊勢湾から吹き上げ
常滑市白山町のみだけ公園展望
台。「風が強くて晴れている日
は、又ケの白い写真が撮れるん
ですよ。同市瀬木町、写真館
経営谷川和親さん(ながと)や
いた。三脚に据えた一眼レフカ
メラと、手持ちのビデオカメ
ラ。フリンターをのぞくと、
温和な表情が一転して引き締ま
る。常滑の海という、羊水の中
で誕生を待つ新空港の成長記
録を後世に残そうという強い意
志が感じられる。

空港島間近の同市瀬木町の漁
港近くで生まれた育った。一九
九三年十二月、新空港立地可能性
の調査で試験飛行したジャンボ

旅客機を撮影し、常
滑の大きな変化を写
感した。新空港建設
多の人が見学に来る。最近
の散歩道」を撮影に来て私の写
真館にも立ち寄り、遠方の人ら
ちの関心の高さに驚いた」。横

断橋で空港に渡る見学者は自家
用車が七万人、バスが二十万人
を超えた。しかし、知り合いに
聞くところでは入は空港島
に行っていない。

が決定すると、「慣れ親しんだ
常滑の海がどう変わっていくか
を記録してきたい」と撮影を
始めた。

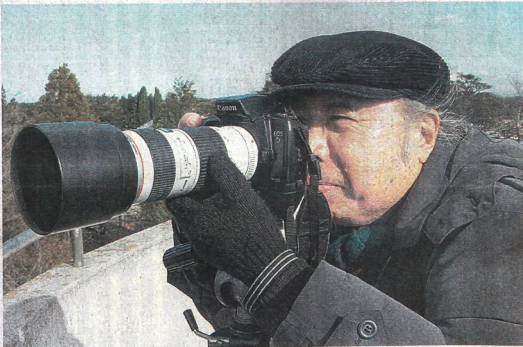
二〇〇〇年八月一日の着上
らは週に二、三回、撮影してい
る。「一度出掛けると時間で
百カットは撮る」。夕日、水
鳥、菜の花、桜、波。常滑の

いまひと市民の関心が薄いよ
うだ。いっしょに歩いている人
いがあるのかもしれないが、少
し寂しいね」。

撮る

それは、フリンター越しに
も感じることがある。「まだん
は陸側から空港島を撮っている
が、逆光で空港島から陸側を見る
と市街地が低く感じられる。ホ
テル、マンションがぼぼぼと

建ち始めたのだが、活気が感
じられない。常滑は県内の市で
は高齢化率が高い。空港開港を
チャンスと捉え、若い人がど
んと増えていこうにしない
と」
撮影は開港初日まで続け、三
百一四百カットを選んで百十
ほどの写真集にする予定だ。「何
万カットにも分らないが
とにかく撮る」。フリンター
をのぞく目が、再び鋭くなっ
た。(松本 芳孝)



寒風の中で撮影する谷川
さん。風、日差しが強い
ほど撮影に向いていると
いう一常滑市白山町のみ
たけ公園展望台で

新空港の成長記録 残そう